| 教科名 | 国語 | 科目 | 論理国語（理系） | 単位 | ２単位 |
|---|---|---|---|---|---|

１．教科書および副教材

教科書：『精選論理国語』（東京書籍）

副教材…『ちくま文学講読〔上級編〕』（筑摩書房）

『現代文ｷｰﾜｰﾄﾞ読解』（Ｚ会出版）〔高１から継続使用〕

『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500』（いいずな書店）〔高１から継続使用〕

『実用資料読解問題集』（明治書院）〔高１から継続使用〕

『現代文読解標準ドリル』（駿台文庫）

『評論速読ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ 2000』（数研出版）〔特進クラスのみ〕

２．授業の目標および内容

評論文では、哲学・心理論や自己・他者論、近代論や現代社会論など様々な分野の文章を通じ、読解力や要約力のさらなる向上は勿論、自分と社会との結びつきを認識し、思考する視点を磨いていくことを目標にします。また、文学的文章を通じ、感性と表現力を磨き、豊かな人生を送る一助とすることを目標にします。加えて、新分野「実用国語」では、日常生活で出会う具体的な場面において、複数の資料から必要な情報を抽出したり、比較・検討して判断・表現したりする力を養います。その前提として、読解力の基礎となる語彙力や知見を獲得するために、定期的な漢字テスト、及び教科書本文に関わるテーマ学習を行っていきます。

３．試験について

| | １学期 | | ２学期 | | ３学期 |
|---|---|---|---|---|---|
| 定期試験 | 一次　５月 | 二次　７月 | 一次１０月 | 二次１２月 | 期末３月 |
| 学力試験 | な　し | | な　し | | ２月 |

※内容・評価等について

① 定期試験…教科書本文と漢字、及びテーマ学習の範囲から、平均点が 55 点程度になるように 100 点満点の問題を作成します。全クラス、発展的な（初見の）問題も出題します。

② 学力試験…授業で既習の知識・技能等の実力を図る目的で、日大基礎学力到達度テストや他大学一般入試の出題形式等を見据えながら、古典と合わせて「国語」として 100 点満点で出題します。進学クラス・特進クラス共通問題です。

４．課題・補習について

平素の課題は、漢字テスト（週１回程度）やテーマ学習（考査ごと）、教科書本文の読み込みや演習プリント（教材ごと）、及び『現代文読解標準ﾄﾞﾘﾙ』（考査ごと）です。また、授業担当者が推奨する 教材等を購入し、各自取り組むことを強く勧めます。

なお、各小テストに不合格の場合は、追試や課題があります。

長期休業中は上記副教材等を課題とします。夏季休業中には、日本大学文芸コンクールの課題から 各自がそれぞれ選択し、創作作品を提出します。講習は長期休業中に実施する予定です。 講習・補習などは全体の学習状況を鑑みて、適宜実施します。

５．平常点

授業への姿勢、ノート、漢字テスト等の点数、宿題提出などを考慮して平常点を加減します。

授業計画

| 学期 | 単　　元 | 学　習　内　容 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 1 | ①評論「ミロのヴィーナス」<br>【ﾃｰﾏ：ｷｰﾜｰﾄﾞ１基本語彙】<br>【課題：ﾄﾞﾘﾙ３章】<br>①実用国語（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：なし】<br>【課題：実用応用１～３】<br>①小説「神様」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：小説重要語 161-170】<br><br>②評論「相手依存の自己規定」<br>【ﾃｰﾏ：ｷｰﾜｰﾄﾞ５哲学心理】<br>【課題：ﾄﾞﾘﾙ１・２章】<br><br>②評論「『分人』とは何か」<br>【ﾃｰﾏ：（哲学心理）】<br>【課題：なし】<br><br>②小説「山月記」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：小説重要語 171-180】 | ○評論文を読むうえで必要な基本語彙の復習に加え、言い換え、具体・抽象の流れ、譲歩構文などに注目して、筆者の意見を読み取る。<br>○実用的な文章４種類について、実践的な演習を行うことで、各種類の文章への向き合い方を実践する。<br><br>○場面転換と心情の変化、説明挿入、人物と人物の対比など、小説読解に必要な基礎的な視点を磨く。また、場面設定を的確に把握し、正確な読解に繋げる。<br>○哲学・心理論を読解することで、日本人がどのように自己を認識しているかを理解する。また、言い換え、具体・抽象の流れ、空間の対比などに注目して、筆者の意見を読み取る。<br>○哲学・心理論について把握したうえで、近代の生み出した「個人」「自我」に対して現実の対人関係がどうであるか、意見の対比や筆者の造語についての理解などを重視しつつ、筆者の意見を正確に読み取る。<br>○説明挿入、場面と内面の同値、人物と人物の対比など、小説読解に必要な基礎的な視点を磨く。また、読解が円滑になるように、小説語彙を増やす。 | ＊『TOP2500』によって基本的に週１回漢字ﾃｽﾄを実施する。<br>＊『現代文ｷｰﾜｰﾄﾞ読解』によって、ﾃｰﾏ学習を行い、且つ小説語彙を増やし、考査で理解度を測る。<br>＊実用国語は副教材を使用する。<br><br>※夏季課題<br>論理分野【ﾄﾞﾘﾙ 4.5.6 章】<br>文学分野【ﾄﾞﾘﾙ 13 章】 |
| 2 | ③評論「近代合理主義の光と影」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：ｷｰﾜｰﾄﾞ６近代】<br>【課題：ﾄﾞﾘﾙ７・８章】<br>③評論「社会の壊れるとき―知性的であるとはどういうことか」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：（近代）】<br>【課題：なし】<br>③小説「檸檬」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：小説重要語 181-190】<br><br>④評論「抗争する人間」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：ﾃｰﾏ１自己・他者】<br>【課題：ﾄﾞﾘﾙ 12 章】<br><br>④評論「環境問題と孤立した個人」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：ﾃｰﾏ２身体】<br>【課題：ﾄﾞﾘﾙ９章】<br>④小説「こころ」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：小説重要語 191-200】 | ○近代論を読解することで、中世や非西洋との差異、及び近代の思考方法を理解する。また、具体・抽象の流れ、時間の対比（変化）、概念の対比などに注目して、筆者の意見を読み取る。<br>○近代論について把握したうえで、具体・抽象の流れに注目して、複数の文化や価値観が共存するために知性的であるとはどういうことか、筆者の意見を読み取る。<br><br>○場面転換と心情の変化、場面と内面の同値に注目して本文を読み進めることで、小説を客観的に読む力を獲得する。また、「―（ダッシュ）」の用法など、表現技法の理解を深め、使えるようになる。<br>○自己・他者論を読解することで、人間が他者との関係においてなぜ心理的・物理的に暴力的になるのか、そしてそれをどう乗り越えるのかを理解する。また、言い換え、概念の対比、因果関係、譲歩構文、「否定から肯定」構文などに注目して、筆者の意見を読み取る。<br>○近代論や科学論、自己・他者論について把握したうえで、二元論的思考が近代的な自然観・人間観とどう関わるかについて理解する。また、既習の読解技能を活用して本文の骨格を的確に把握する。<br>○場面転換と心情の変化、場面と内面の同値、人物と人物の対比に注目して本文を読み進めることで、小説を客観的に読む力を獲得する。また、読解が円滑になり、実践的に使用できるように、小説語彙を増やす。 | ＊『TOP2500』によって基本的に週１回漢字ﾃｽﾄを実施する。<br>＊『現代文ｷｰﾜｰﾄﾞ読解』によって、ﾃｰﾏ学習を行い、且つ小説語彙を増やし、考査で理解度を測る。<br>＊実用国語は副教材を使用する。<br><br>※冬季課題<br>論理分野【ﾄﾞﾘﾙ 10.11 章】<br>文学分野【ﾄﾞﾘﾙ 14 章】<br>［共通テスト対策演習］ |
| 3 | ⑤評論「〈私〉はどこへいく」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：ｷｰﾜｰﾄﾞ７現代社会】<br>【課題：なし】<br>⑤評論「平気―正岡子規」<br>⑤短歌・俳句（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：なし】<br>【課題：実用応用４～５】<br>⑤実用国語（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：なし】<br>【課題：実用応用６～８】<br>⑤小説「舞姫」（問題演習）<br>【ﾃｰﾏ：小説重要語 201-210】 | ○現代社会論を読解することで、近代との接点や現代の課題について把握する。また、言い換え、具体・抽象の流れ、時間の対比（変化）、譲歩構文、「否定から肯定」構文などに注目して、筆者の意見を読み取る。<br>○詩・短歌・俳句と作者・作品について、意見の対比（常識批判）に注目しながら解説の文章を読み合わせることで、作品への理解を深めるとともに、解説文における筆者の意見を読み取る。<br>○実用的な文章４種類について、実践的な演習を行うことで、各種類の文章への向き合い方を実践する。<br><br>○場面転換と心情の変化、人物と人物の対比に注目して本文を読み進めることで、小説を客観的に読む力を獲得する。また、脚注を用いつつ文語文を読むことに慣れる。 | ＊『TOP2500』によって基本的に週１回漢字ﾃｽﾄを実施する。<br>＊『現代文ｷｰﾜｰﾄﾞ読解』によって、ﾃｰﾏ学習を行い、考査で理解度を測る。<br>＊実用国語は副教材を使用する。<br><br>※春季課題<br>［共通テスト対策演習］<br>［基礎学力到達度対策演習］ |